

# 進め！ 銚子ジオパーク！

## 祝・認定 日本ジオパーク

問合せ 銚子ジオパーク推進協議会事務局  
☎(24)8739(生涯学習課内)



▲銚子ジオパーク認定を祝う市長ほか、銚子ジオパーク推進協議会の皆さん

銚子は、平成24年9月24日の日本ジオパーク委員会において、ゆざわ(秋田県湯沢市)、八峰白神(秋田県八峰町)、箱根(神奈川県箱根町ほか)、伊豆半島(静岡県伊東市ほか)の4地域とともに日本ジオパークとして認定されました。

銚子ジオパークは「国指定天然記念物である犬吠崎の白亜紀層、関東平野の地下にある地層が海岸で観察できる屏風ヶ浦など、海岸に沿って美しい見どころがある。さらに、旧石器時代から現在に至る人々の生活と大地の成り立ちを理解できる場所もある。周遊バス、ボランティアガイドなど観光客がジオパークを楽しむ仕組みがある」と評されました。

これまで、市民の皆さんが取り組んできたさまざまな活動が評価され、認定につながりました。しかし、銚子ジオパーク活動はこれからが本番です。銚子を元気にしようとする皆さんの活動はもとより、日本各地のジオパークとも連携し、さらに力強く推進し、より良いジオパークを目指さなければなりません。

今後の銚子ジオパークは、「太平洋に突き出た大地の右腕」をテーマに活動を進めていきます。皆さん、拳を握った腕を見ると銚子の形に見えませんか。右腕は、銚子の地形を説明するにはぴったりです。皆さんもさまざまなシーンで銚子をアピールしてみてください。

また、「右腕」という言葉は、頼りになる存在といった意味にも使われることがあります。銚子は半島が形成され現在に至るまで、人や物が交流する結節地としても大きな役割を果たし、発展してきました。まさに日本列島の右腕ともいえる歴史のある土地なのです。

市民一人一人が銚子ジオパークの主人公となり、ジオパーク活動を通して銚子の魅力を一緒に磨き上げていきましょう。

### 銚子ジオパーク認定記念講演会

- 日時 12月18日(火) 14時から
- 場所 市民センターホール
- 講師 町田洋さん(日本ジオパーク委員会 副委員長)
- その他 入場無料。申込不要
- 問合せ 銚子ジオパーク推進協議会事務局☎(24)8739(生涯学習課内)

### 今月の表紙



よさこいとサンマで大にぎわい  
第9回黒潮よさこい祭り  
第3回銚子の超おいしいサンマ祭り

10月7日(日)は、市内各所で見逃せないビッグイベントが多数開催されました。銚子マリーナでは「第8回銚子マリーナトライアスロン大会」。飯沼観音境内や銀座通りなどでは「第9回黒潮よさこい祭り」。銚子漁港第一卸売市場では「第3回銚子の超おいしいサンマ祭り」。

この日はあいにくの荒天でしたが、黒潮よさこい祭りには今年も市内・外から40チーム、約1000人が参加。きらびやかな衣装をまとった踊り手たちは、降りしきる雨を吹き飛ばす勢いで、熱く華麗な舞いを披露し、約1万人の観客を魅了しました。

また今回は、踊り以外にも「第1回まかないグランプリ」決勝戦、「銚子の海の幸・畑の恵みが並んだ」名産品マルシェ、「川柳コンテスト」、「フォトコンテスト」も同時開催。

夕方には雨も上がり、全参加者による乱舞で、大盛況のフィナーレとなりました。